

第 11 回 高大連携協議会（機械系）議事録

日時：平成 27 年 11 月 19 日（木） 15:30～17:00

会場：宮崎工業高校機械科棟 2 階実習室

出席者（順不同）：

<工業高校>

中原 正樹（佐土原・校長・機械系工業部会長）、久永 昭宏（宮崎工業・工業部理事）、
岩崎 栄一（延岡工業）、上田 雅史（日向工業）、米良 久邦（佐土原）、佐々木 俊和（宮崎工業・
連絡係）、外村 勇二（小林秀峰）、陰山 淳一（都城工業）、堀切 茂（日南振徳）

<宮崎大学>

河村 隆介（学科長）、各務 聡、盆子原 康博、友松 重樹、長瀬 慶紀（連絡係）

進行：佐々木俊和（宮崎工業）

記録：長瀬 慶紀（宮崎大学）

協 議 内 容	担 当
<p>(1) 高校側状況報告</p> <p>配布資料をもとに、進路状況を中心に各校からの状況報告があった。また、工業部会から、配布された会誌 60 号をもとに、全国大会出場等の昨年度の活動報告があった。</p>	
<p>(2) 大学側状況報告</p> <p>配布資料をもとに、大学、学部・大学院および学科の状況報告があった。</p>	河村
<p>(3) 今後の高大連携について</p> <p>①デザイン課題に関する授業の相互乗り入れについて</p> <p>各高校から課題研究の実施状況についての説明があり、授業の相互乗り入れについては、生徒への負担増や実施期間の違いなどの問題があり、実施は困難である意見が多数であった。検討の結果、デザイン課題に対する授業の相互乗り入れは、実施しないこととなった。</p> <p>②大学での高校生のインターンシップについて</p> <p>8/20～8/24 に宮崎大学で実施したインターンシップの報告があり、来年度も実施することとなった。なお、実施計画の作成にあたっては、双方で日程を検討することとした。また、大学側は学科長名で依頼文を作成し、実施計画とともに工業部会へ 6 月に提出することとした。</p> <p>③高校での大学生のインターンシップについて</p> <p>宮崎県が実施しているスクールトライアル（3 日間）を利用することとした。また、教育実習に合わせて実施することも可能であり、その際は、実施校へ問い合わせることとした。</p>	(鄧) 長瀬
<p>(4) その他</p> <p>宮崎県高等学校教育研究会工業部会と宮崎大学工学部との高大連携等の意見交換が行われた。</p>	以上

<敬称略>

協議会の趣旨（2006.10.26.第 1 回高大連携協議会（機械系）にて趣旨説明あり）

- ・高校と大学の専門分野（機械系）のカリキュラムについて、相互理解を深める。
- ・教育プログラム全体にわたり連携して、教育目標の実現に資する。
- ・これらを通して、中等・高等教育に対する地域社会の期待に応える。



会議の様子（宮崎工業高校にて）